

1. 調査エリアの概要



西原町の町章

西原の名称は、首里の北（方言でニシ）にある地方ということに由来します。

間切時代の領域は、首里王府の直轄領であり、津堅島、泊、天久、末吉、石嶺にまで及んでいました。その後、明治41年、特別町村制の施行より西原村となり、大正9年にはほぼ現在の領域になりました。

昭和20年の沖縄戦では住民の約半数が犠牲となりましたが、その後復興・発展を遂げ、昭和54年に西原町に移行しました。

□ 西原町位置図



まちのあらまし

町 木：ガジマル

町 花：ブーゲンビリア

町花木：サワフジ
(さがりばな)

世帯数：13,648 世帯
(平成25年9月30日現在)

総人口：35,276 人
(平成25年9月30日現在)

□ 西原町の 32 行政区



- 1 幸地 2 幸地ハイツ 3 棚原 4 徳佐田 5 森川 6 千原 7 上原 8 翁長
9 坂田 10 呉屋 11 津花波 12 西原台団地 13 小橋川 14 内間
15 県営内間団地 16 掛保久 17 嘉手苺 18 小那覇 19 平園 20 兼久
21 与那城 22 美咲 23 我謝 24 西原ハイツ 25 安室 26 桃原 27 池田
28 小波津 29 小波津団地 30 県営西原団地 31 県営幸地高層住宅
32 県営坂田高層住宅

□ まちの将来像

文教のまち西原

町内には多くの文化教育施設があります。その地域特性を活かし、子どもから高齢者の方まですべての町民が生涯を通して学びあい、豊かな人間性と文化を創造するまちをめざします。